



岩見沢市立マープル小学校 学校だより

発行責任者 校長 古畑 聰子

NO.10

～子どもが「自分で決める」学校～



マープル小「自慢できることランキング」

校長 古畑 聰子

令和8年がスタートしました。本年も、よろしくお願ひいたします。

2学期終業式の校長講話では、「マープル小の自慢できること」ランキングを発表しました。事前に、アンケートに自慢できることを書いてもらい集約すると、なんと75項目もありました。それをランキングにまとめて子供たちに発表しました。

1位は、やはり「自分たちで決められる」(11名)でした。本校のスローガン「子どもが自分で決める学校」が、子供たちにも先生方にもしっかりと定着していることを嬉しく思いました。そして、2位は「なかがいい（なかよし）」(10名)、3位は「色々な行事や体験ができる（おもしろい）」(9名)、「人数が少ない」(9名)でした。人数が少ないと肯定的に受け止め、仲良くのびのび過ごせる環境であると感じてくれているようです。終業式では75項目全てを発表しましたが、「それ、書いた！」とか「おお～！」などの子供たちの反応も面白かったです。

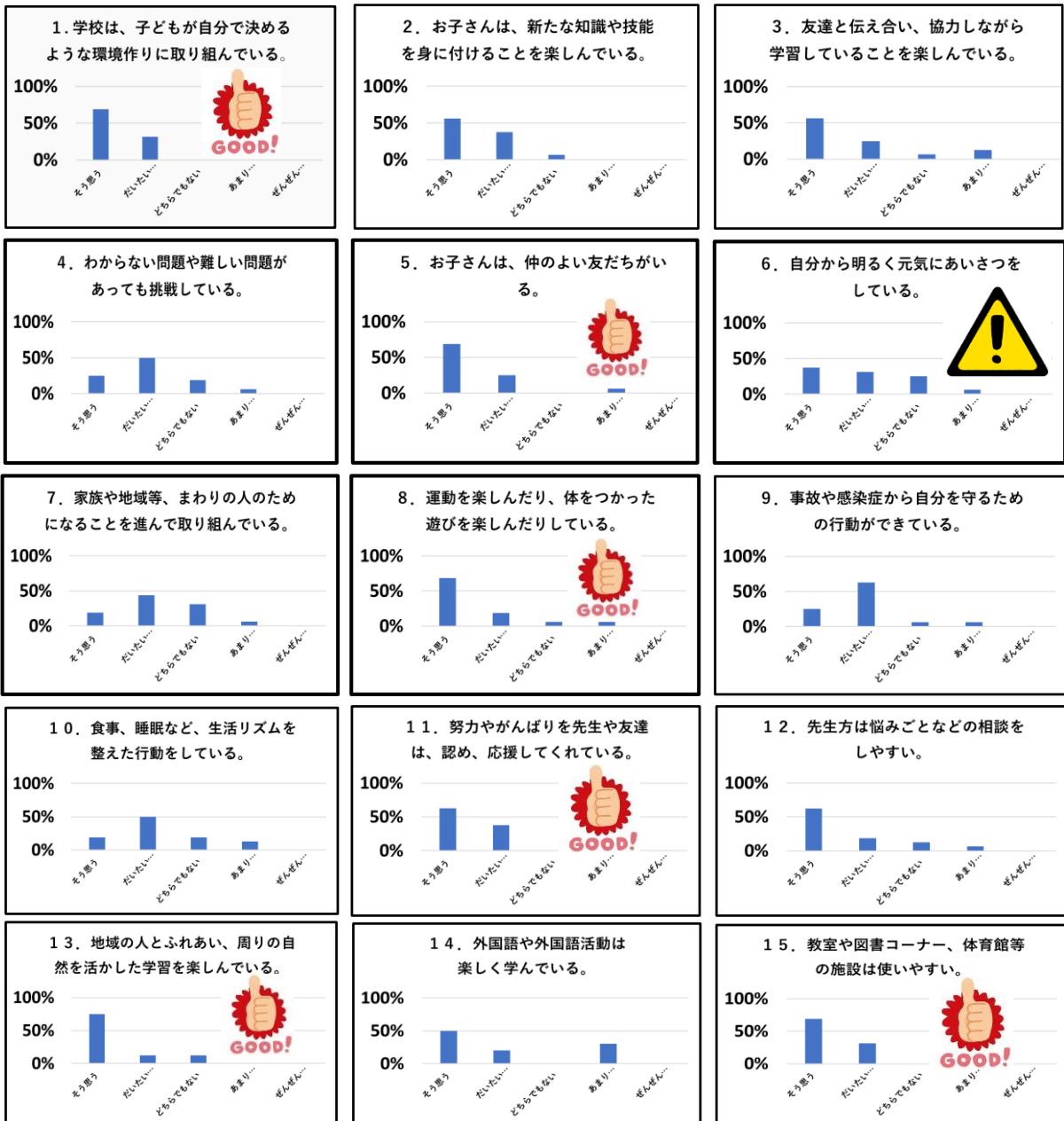
最後に、講話のまとめとして、「自分の自慢できるところ（良いところ）も考えてみてください」と促すと、6名が自ら立って発表してくれました。

今回のアンケートで、子供たちのマープル小への思いを知ることができました。また、これまで気づかなかった良いところにも改めて気づくことができたと思います。今後も、みんなでもっともっと自慢できる学校にしていきたいと思います。

また、「自分の自慢できるところ」については、学校評価の児童アンケート「自分には良いところがある」という質問への肯定的な回答は約6割でした。たとえ勉強や運動に自信がもてなかつたとしても、人に優しくできる、約束を守れる、お礼が言える、責任感があるなど、どの子にも長所がたくさんあるのに自覚していないのが残念です。学校でも、長所を見つけて褒めるようにしていますので、ご家庭でもお子さんが自分の良いところに気づき、自己肯定感を高められるような声掛けをお願いします。

2学期の学校評価保護者アンケート結果

学校評価アンケートに多くの保護者の皆様にご回答いただきありがとうございました。保護者アンケートの集計結果をお知らせいたします。なお、分析の掲載については紙面の関係で特徴的な設問のみとなっております。ご了承ください。



「1.子どもが自分で決めるような環境づくりに取り組んでいる。」と「11.努力やがんばりを先生や友達は認め、応援してくれる。」など、1学期に引き続き肯定的な回答を多数いただきました。今年度のテーマである「子どもが自分で決める学校」について大きく評価いただいたものと考えます。しかし、「6.あいさつ」に関しては肯定的な回答が多少増加しているものの、まだ十分とはいえない状態です。学校としての課題の一つとして、ご家庭のご協力を得ながら取り組みを継続していきます。

